

ひびき動物病院 かわらばん 30年 10月号



今月のルーシー(絵:小田島さん)

こんにちは。岡田響です。

涼しい日が多くなり、病院前街路のイチョウから銀杏の実が落ちてきて、すっかり秋になってきました。

そして、秋の花粉症の季節にもなってきました。季節の変わり目は苦手、という子は、ひょっとしたら花粉のアレルギーとか、そういうのもあるかもしれません。花粉症といえばイネ科の季節です。お米が取れるイネも稲穂がいい感じになるころのようですが、今年は水害や地震などで、うまく育っているのか少し心配ですね。

北海道では地震のあと電気が通らなくて冷蔵庫が使えないため、牛乳はたくさん廃棄されてしまったみたいですね。もう復旧しているのでしょうか？色々早く復旧できることを願ってやみません。

お米といえば岡田家はふるさと納税でお米を貰ったりしていました。ふるさと納税の返礼品も確かにやり過ぎだなあと思っていましたが、制限も厳しいなあ、どっちとらざる立場になっています。税金もきちんと使われるならそれがいいのですが、ふるさと納税みたいに、こっちに使ってほしいがあってもいいと個人的には思いますね。

ふるさと納税の時は、いつも動物関係に使ってくださって、書いて送っています。横浜も動物園入場券の返礼品が出たりしています。チェックしてみてくださいね。

お知らせ

以前当院に勤めていた澤田さんが
トリミング屋さんを開業することになりました。 → → →

桜乃湯
SAKURA-NO-YU
横浜市港南区港南2-28-30 2F
定休日:水曜日



OPEN 9:00-18:00
TEL 045-349-5123



動物愛護フェスタよこはまのお手伝い

9/23（祝）に山下公園でイベントがあり、獣医師会の仕事なのですが、病院をお休みにしてお手伝いに行ってきました。

このイベントは毎年やっているのですが、おとしは台風で中止、去年も台風明けで来場者は少なく、今年も台風明けでしたのでどうなることかと心配していましたが、今年はかなり来場者が多く、担当していた飼育相談窓口も随分とたくさんの方がいらっしまいました。数件、お問い合わせ頂いたのは歯に関する質問でした。

他には目、お口周りなど、お顔の質問が多かった、事になりますね。歯みがきこれでいいんですか？とか、歯石ついてますか？とか、おそらく動物病院にあまり行ったことがない方の質問かもしれませんが、やっぱりみんなそういうのがわからないとか、知りたいのかぁ。と思いました。当院だと、機会があれば少しずつみなさんにお話しているので、もしかしたらもうお話しているかもしれません。でも、やはり足りないのか、もっと話してもいいのかもしれないな、と思いました。

動物病院の歯科処置は、一番の利点としては、麻酔をかけてできるので、良く見える状況で、ヒトのように細かい処置まで可能なところ、だと思えます。

しかし裏を返せば麻酔が必要なため、病気持ちの子には気軽にはできない処置にもなります。そして、麻酔をして処置をしても、その後のいい状態を保つためには、やはり、歯みがきや日常の定期的なお手入れが必ず必要になります。それを省略してしまうと、結局また汚れだらけの悪い状況に元通りになってしまいます。

ですので、当院では、まずお手入れができるような提案をさせて頂くことが多いです。

歯は悪いのだけれど、メンテナンスが必要なので、先にそれができるようにしてもらわねば。だから、歯のお手入れはちょっと遅い治療開始となる事があります。やっていただく事が大事だと思っています。でも、どうしてもできない子もいます。

歯みがきが一番いいのですが、他にも方法があります。それぞれ利点と欠点がありますが、継続が必要なことには変わりありません。継続できる方法が一番いい方法ですよ。そういう風にお話しています。3日に1度以上のお手入れが推奨されています。そうすることで歯石の形成が防げるのです。

アメリカでは毎年一回麻酔をして歯の処置をするのが普通だそうです。歯みがきしておけば、そこまで必要になる事がないようにもできるとも思います。やりかたが分からない方が多いのは今回も分かりました。歯みがき教室もまたやります。うまくご活用頂きたいな！とも思います。



歯みがき教室（ワンコと参加）

10/15（月）13時より

当日は歯のチェックも一緒にやってみましょう！

参加費540円 予約制 お電話・メールください！

ニャンコの「かい~の」や 「けほけほ」がなんで？を 調べたい方に朗報！



ネコのアレルギー検査、つていうのは、今までできるところがなく、ちょこちょことお問い合わせもいただいたことありますが、できせんとお断りするしかありませんでした。でもようやくアレルギー検査の会社がサービスを開始しました。

ネコのアレルギーは皮膚病やネコ喘息などが知られています。顔の周りのぶつぶつや、お腹周りの脱毛や皮膚炎、たびたびでる咳がよく知られ、便の異常がでる食事アレルギーの子もいます。

具体的にはアレルゲン特異的IgE検査とって、アレルギーの原因を認識する抗体の一つであるIgEを測定する検査で、ヒトの花粉症の検査やワンちゃんの検査には比較的よく知られた検査となっており、結構一般的に実施されています。それなのにネコさんにはずつとできるものがありませんでした。アレルギーには代表的なタイプがI型からIV型まで4種類あって、この検査はI型アレルギー（即時型アレルギーとも言います）を調べる検査です。

残念ながらこれで全てのアレルギーが判定できるわけではありませんが、もしかしたらうちのニャンコはこんなものに反応して皮膚病や喘息になっていたのか！というのがわかるかもしれません。

データが蓄積されていくと、ネコの苦手なものがもっとたくさんわかってくるかもしれませんね。

原因が分かると対策を考えることができるので、治療の近道に光を灯してくれることでしょう！
詳細はお問い合わせください！

こんな症状はありませんか？



アレルギーかも!?

アレルギーの原因を調べる検査があります

アレルギーの原因になるもの

アレルギーの原因には「家の中のダニの糞や死骸」「カビの胞子」「屋外の花粉」「食べ物」などがあります。



*40種類のアレルギーの原因について調べることができます。